

No. 1304

災害のない都市をめざして

東京消防庁の出初め式が1月6日東京、晴海ふ頭で行われました。味岡消防総監、美濃部東京都知事が参加各部隊を検閲。続いて消防職員、消防団員等約900名による分列行進。今回の出初め式は「災害のない都市をめざして防災の輪を広げよう」がメインテーマで行われ、江戸ではじめて出初め式が行われてから320年目にあたります。

江戸消防記念会の人々約1,000人による恒例の、木やり、まとい振り、はしご乗りには見物人からさかんに拍手が送られていました。地震発生による火災を想定して行われた。消防隊、市民消火隊一体の消火演習。この演習にはポンプ、はしご車100台をはじめ、耐熱救難車やヘリコプターなどが参加して行われました。東京都内だけでも昨年一年間に発生した火災は7949件、焼死者は142人に登っています。まだまだ火災の多く発生する季節、火のもとには充分注意したいものです。

具志堅 あざやか “V7”

世界ボクシング協会(WBA)世界ジュニアフライ級タイトルマッチ、チャンピオン具志堅用高×挑戦者同級1位リゴベルト・マルカノ(ベネズエラ)の15回戦は1月7日、川崎市・川崎市体育館に約6千人の観集を集めて行なわれました。1回は静かな幕開け、両選手とも慎重そのもの、具志堅は右フックを軽く出しただけで、相手をうかがいガードを固めます。一方マルカノは左フックから右ストレート。2回から5回までともに激しい強打の応酬、しかしパンチに勝る具志堅は7回右フックから必殺の左ストレートをマルカノの顔面に突き刺し鮮やかなKO勝ち、具志堅はこれで51年10月グスマンを倒して王座に就いて以来7度目の防衛、日本新を記録しました。